

令和4年度 決算のお知らせ

一般勘定	収入支出決算額
勘定収入合計	10億5,057万2千円
勘定支出合計	9億6,330万7千円
収入支出差引額	8,726万5千円

ダイレクトマーケティングミックス健康保険組合の令和4年度決算が令和5年7月31日の組合会において、可決されましたのでご案内申し上げます。

◆ 令和4年度決算概要

【一般勘定】

被保険者の年間平均数は前年度の2,651名に対し572名増の3,223名。平均標準報酬月額の間平均は前年度の266,996円に対して296円減の266,700円となりほぼ横ばい。被保険者数の増加および9月から保険料率を99%から100%へ改定したことにより健康保険収入は10億円を超え前年度より165,420千円増の1,029,640千円。これにより収入は、前年度の945,955千円より104,617千円増の1,050,572千円となった。支出は納付金が前年度の431,281千円より315,274千円に大幅減となったが、保険給付費は前年度の393,375千円より163,789千円増の557,164千円となり、支出は前年度923,452千円から39,855千円増の963,307千円となった。この結果、収入支出差引額は前年度の22,503千円から87,265千円と増えた。保険給付費は支出全体の57.8%を占め、健康保険収入の54.1%を占めた。納付金（前期高齢者納付金、後期高齢者支援金等）は支出全体の32.7%で健康保険収入の30.6%を占めた。

前年度より支出増となっている保険給付費の内訳は、療養給付費が29,271千円、傷病手当金が71,235千円、家族療養費が22,373千円とそれぞれ増となった。

介護勘定の健康保険収入は前年度より11,604千円増の61,244千円となり、支出の介護納付金は前年度37,253千円より6,919千円増の44,172千円となった。介護勘定の収入支出差引額は前年度より4,685千円増の17,072千円。

◆ 保健事業実施状況

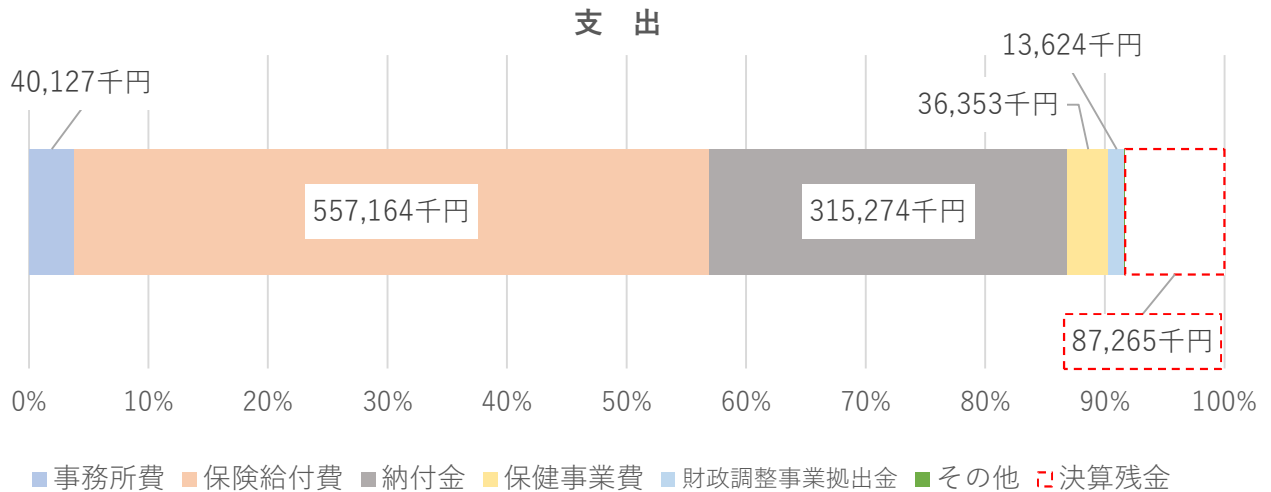
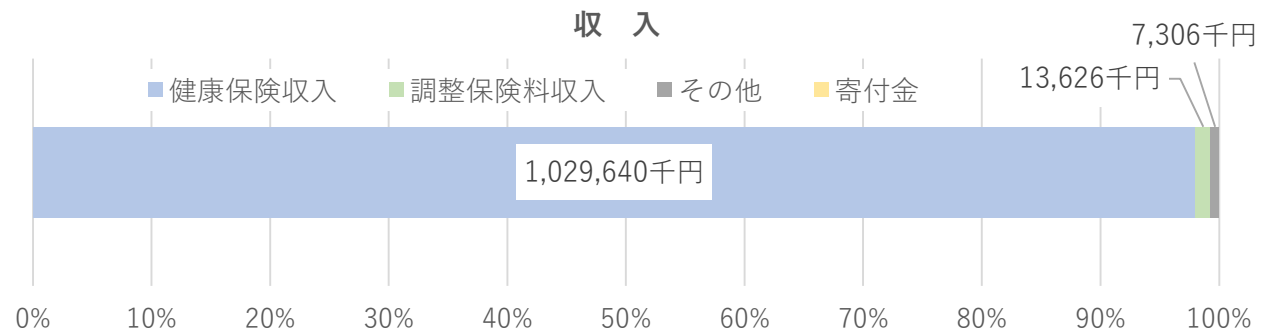
令和4年度の保健事業費は前年度35,280千円に対して、36,353千円のほぼ横ばい。内訳は特定保健指導事業費が前年度0円に対して56千円。保健指導宣伝費が10,358千円に対して7,338千円。疾病予防費が24,922千円に対して28,959千円となった。

疾病の早期発見に注力し、40歳以上の正社員に対して人間ドック、それ以外の35歳以上の社員に対して生活習慣病健診、30歳以上の女性に対して婦人科単独健診、40歳以上の被扶養者および任意継続者に対して特定健診の補助を実施。また、インフルエンザ予防接種費用の補助を実施するなどホームページを通じ広報活動にも注力した。

◆ 令和4年度収入支出決算残金処分について

一般勘定			
収入決算額	1,050,572,266円	準備金	87,263,182円
支出決算額	963,306,925円	繰越金	0円
		財政調整事業繰越金	2,159円
差引残額	87,265,341円	計	87,265,341円
介護勘定			
収入決算額	61,244,462円	準備金	10,831,895円
支出決算額	44,171,567円	繰越金	6,241,000円
差引残額	17,072,895円	計	17,072,895円

【 一 般 勘 定 】



【 介 護 勘 定 】

